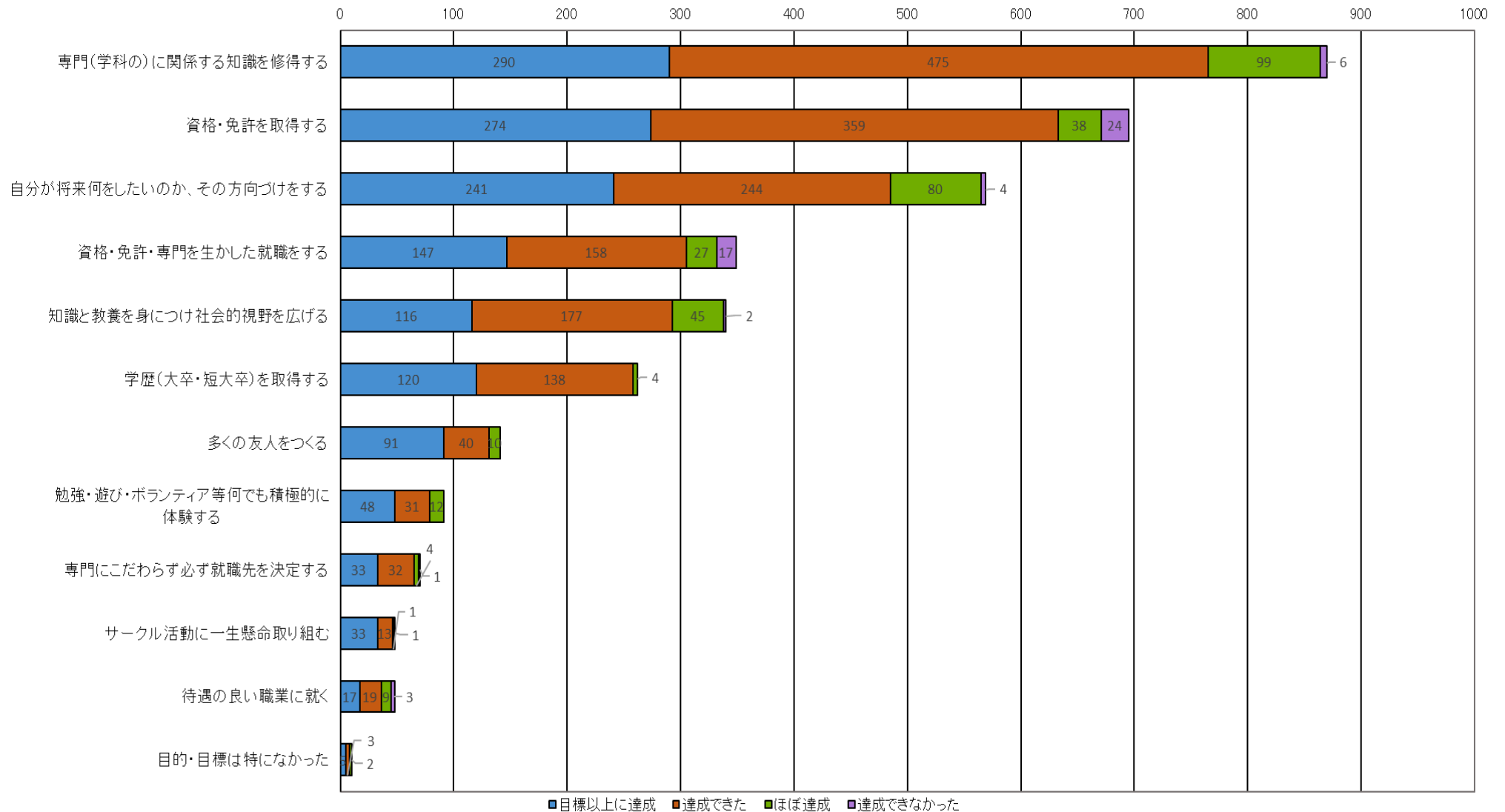


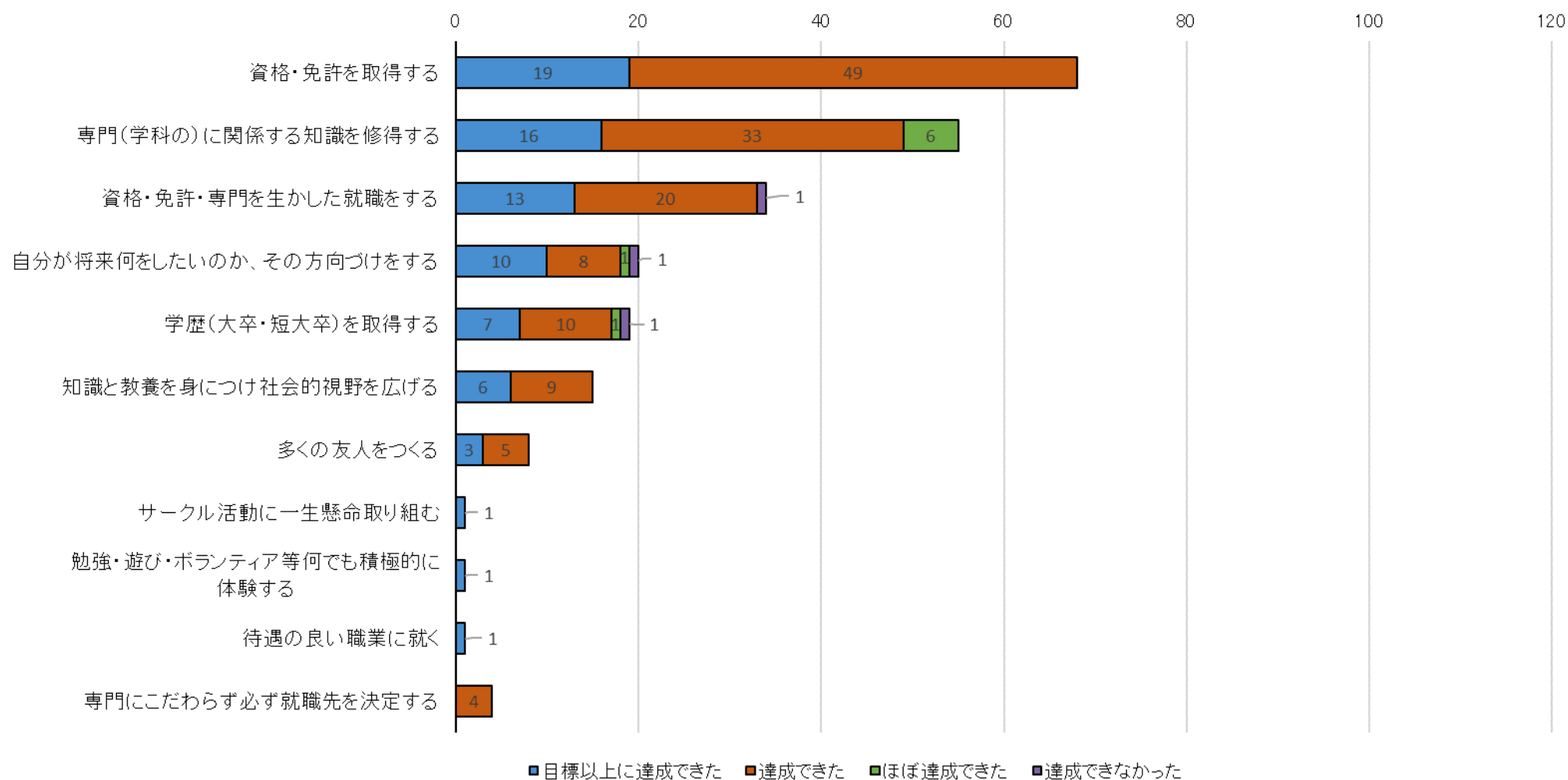
(キャリア Q2)「入学の目的・目標」と卒業時達成度

【「入学の目的・目標」と卒業時達成度】大学全体 (n=1,461)



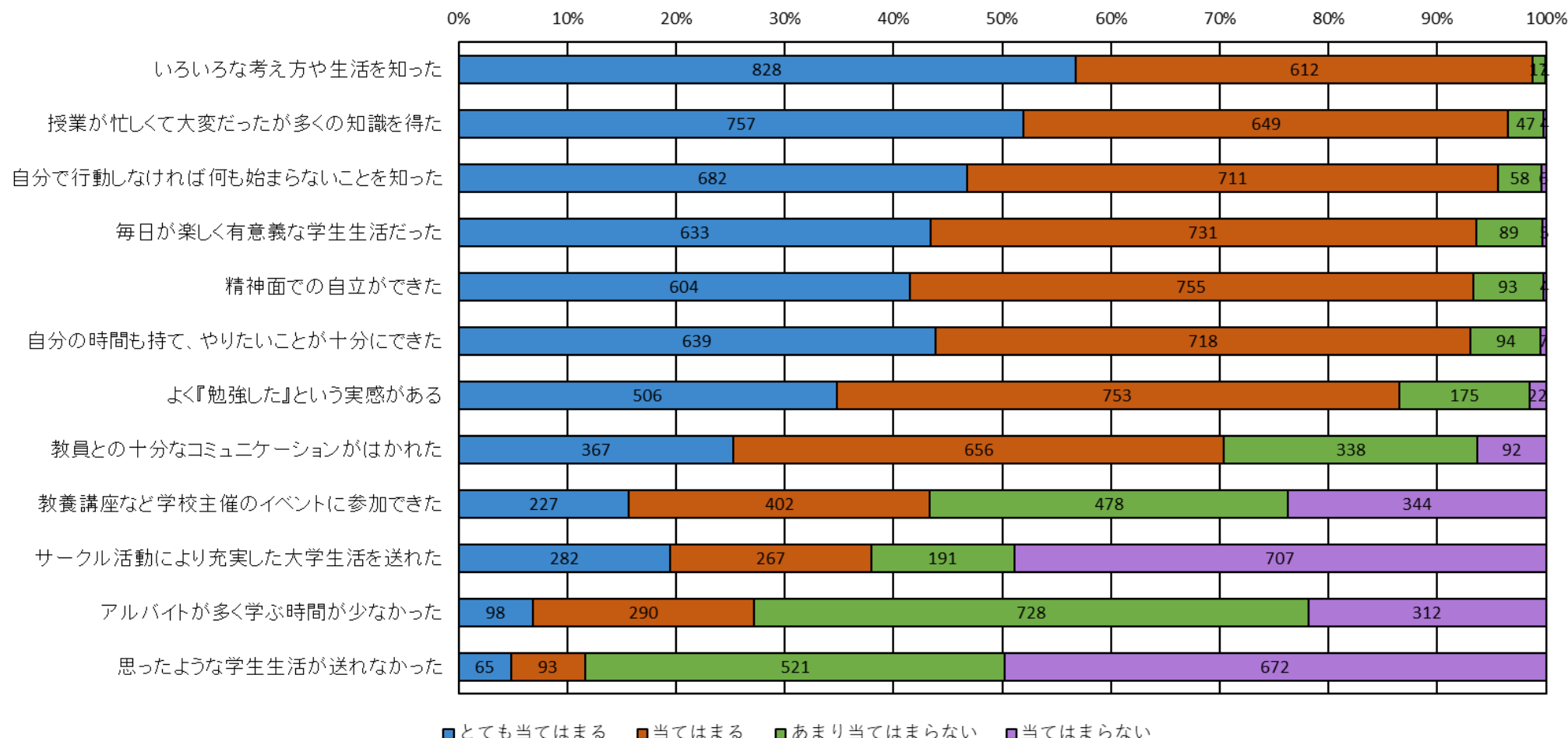
・ 学科に関する知識の修得や資格・免許の取得を目標とする学生が多く、卒業時の達成感や肯定的な回答の割合が高い。

【「入学の目的・目標」と卒業時達成度】短大全体(n=100)



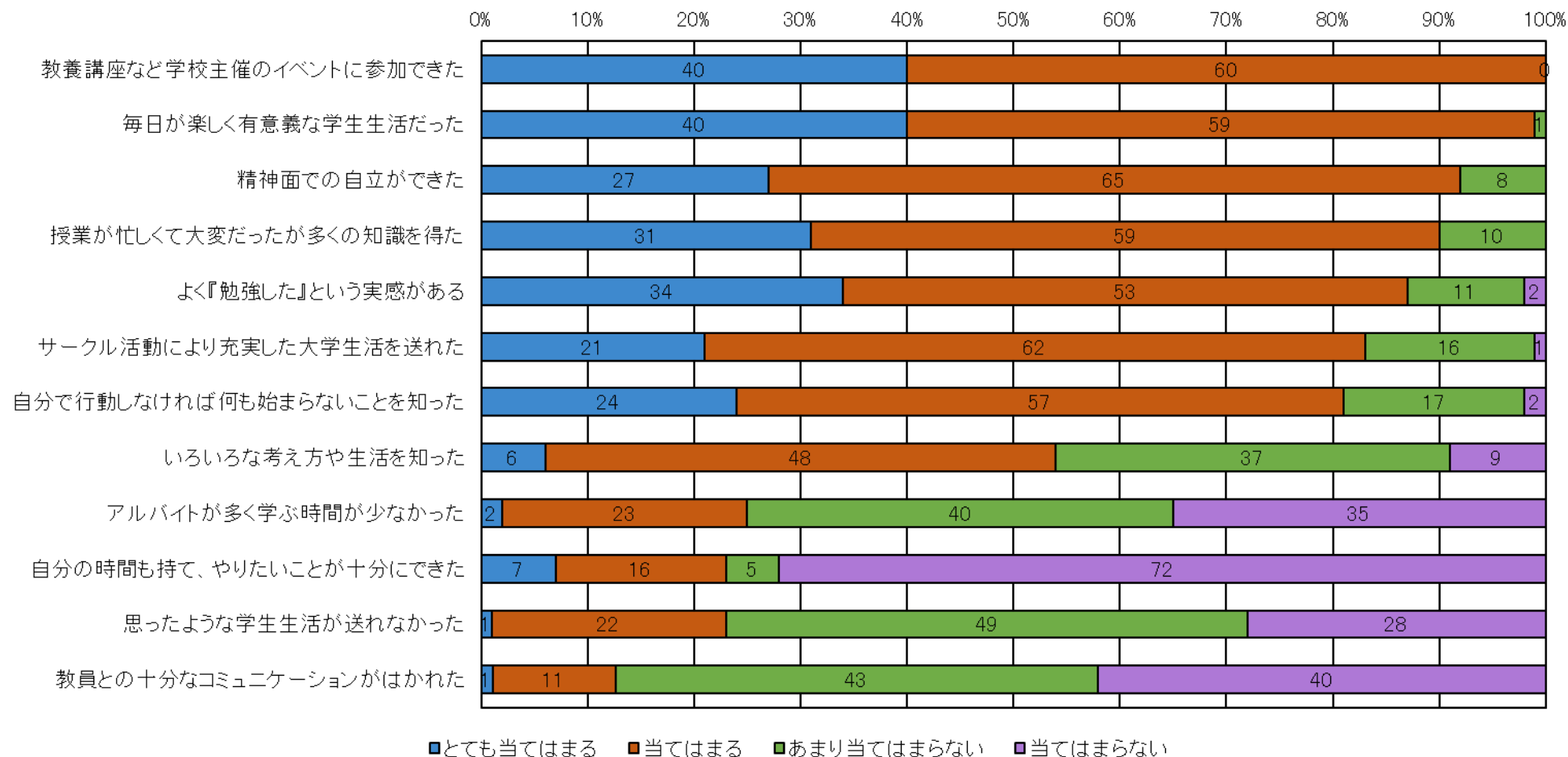
・ 科に関する知識の修得や資格・免許の取得を目標とする学生が多く、卒業時の達成感肯定的な回答の割合が高い。

【大学生活を過ごしてみての感想】 大学全体 (n=1,461)



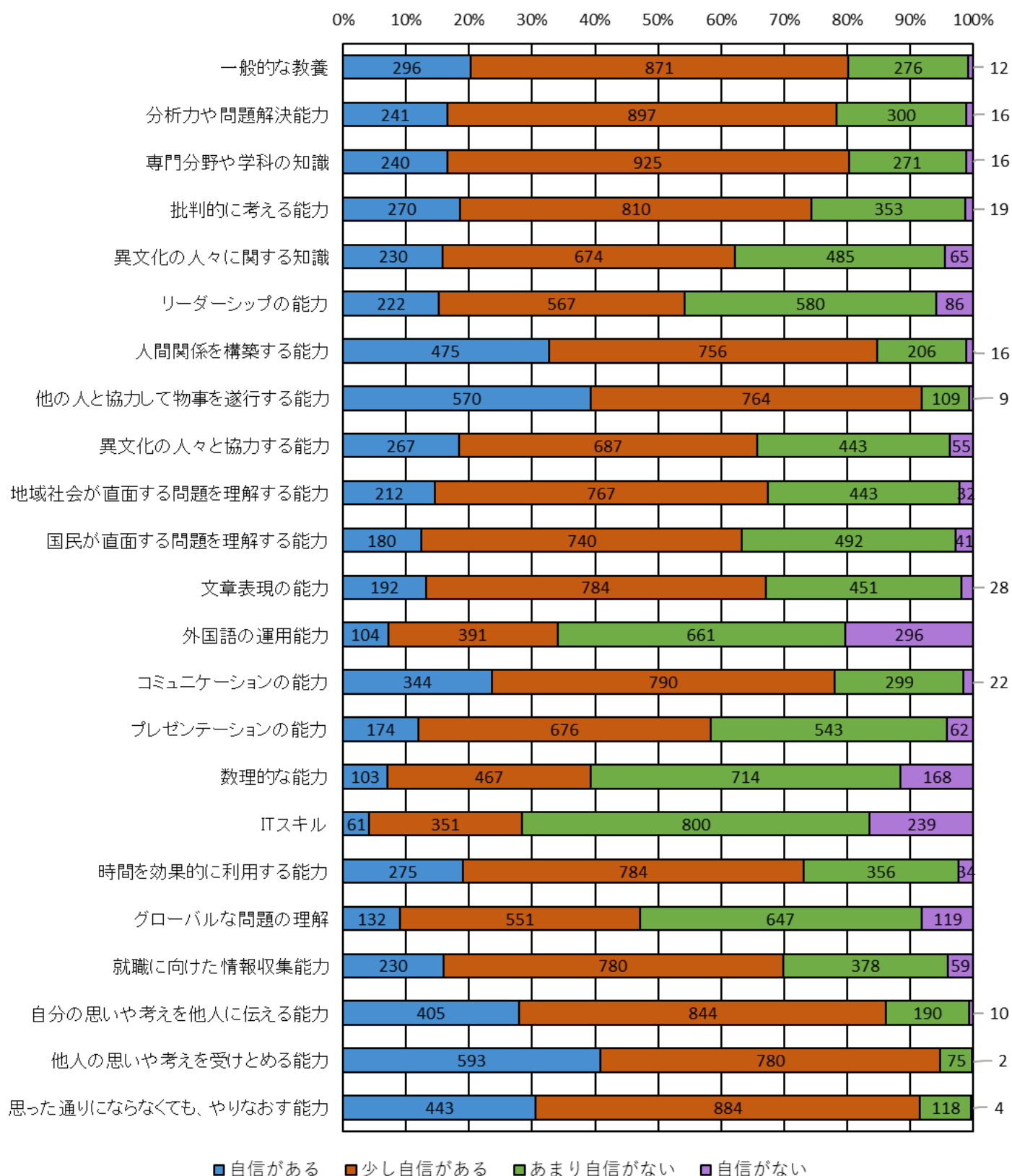
- ・授業が忙しく大変でありながらも、有意義な時間を過ごせたと感じる学生が多かった。
- ・自分で行動することの大切さや、精神面での自立ができたと感じる学生が9割以上である一方で、思ったような学生生活が送れなかったと感じる学生も1割程度いた。

【短大生活を過ごしてみての感想】 短大全体(n=100)

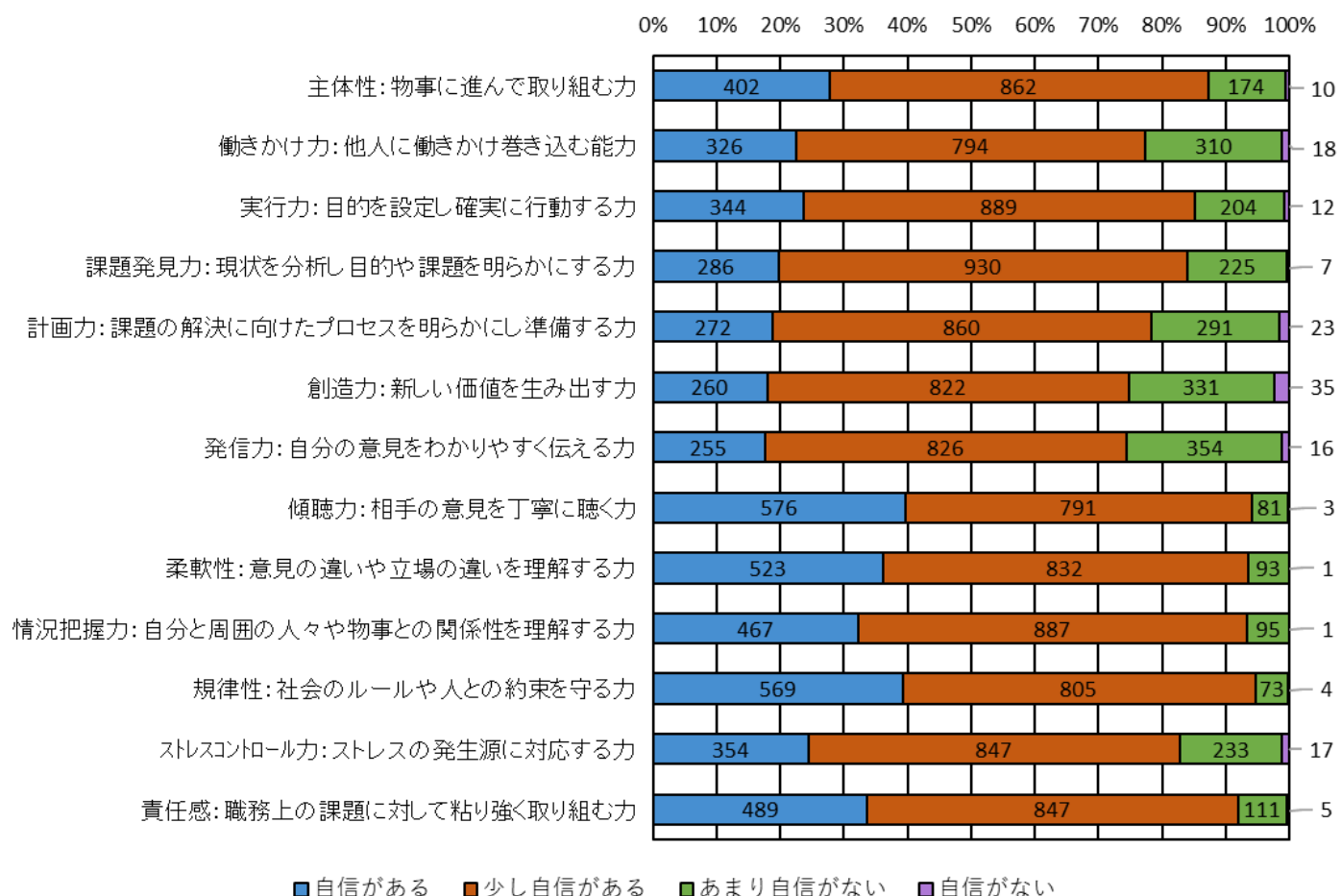


・授業が忙しく大変でありながらも、有意義な時間を過ごせた、精神面での自立ができたと感じる学生が多かった。

【卒業時の自己評価】 大学全体 (n=1461) ①

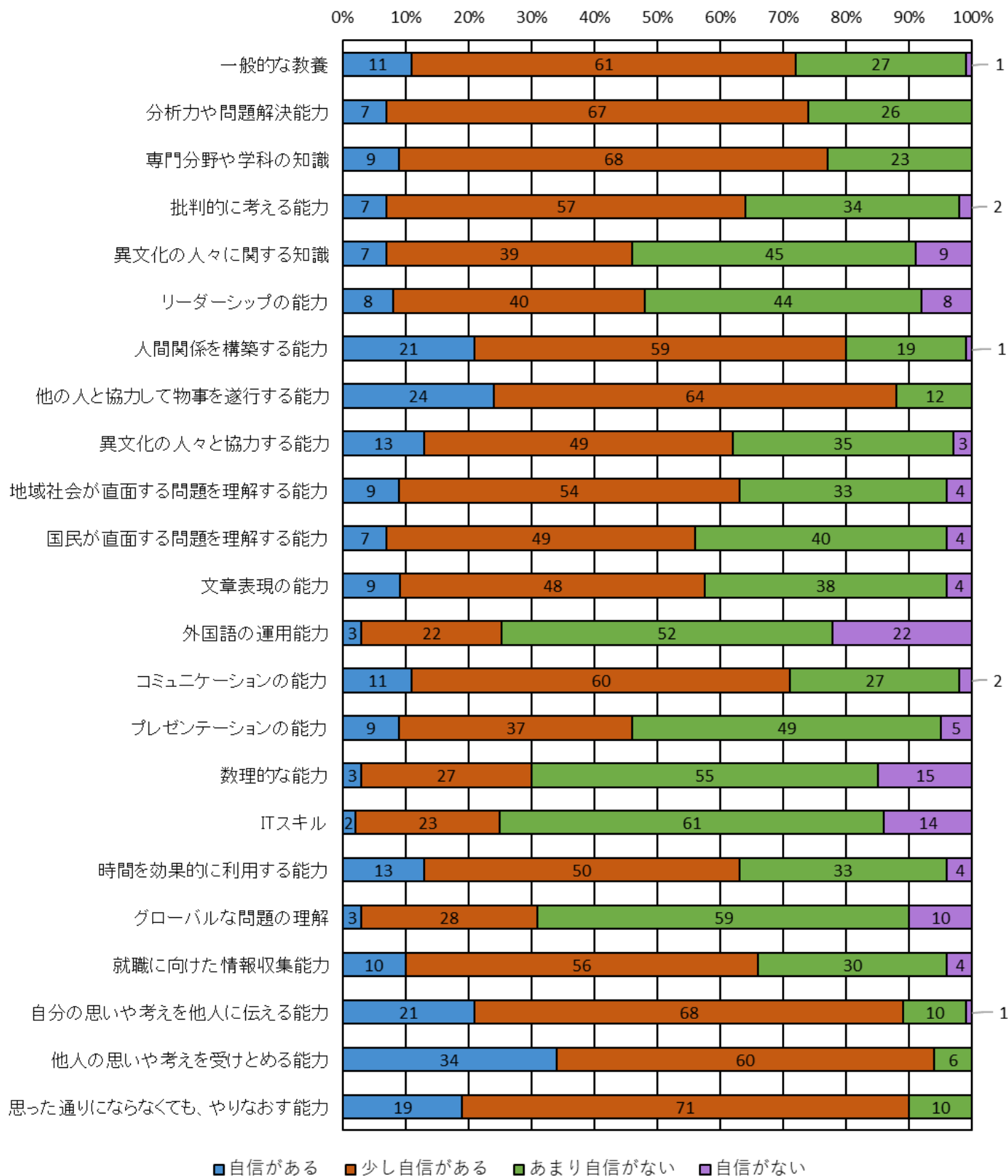


【卒業時の自己評価】 大学全体(n=1461)②

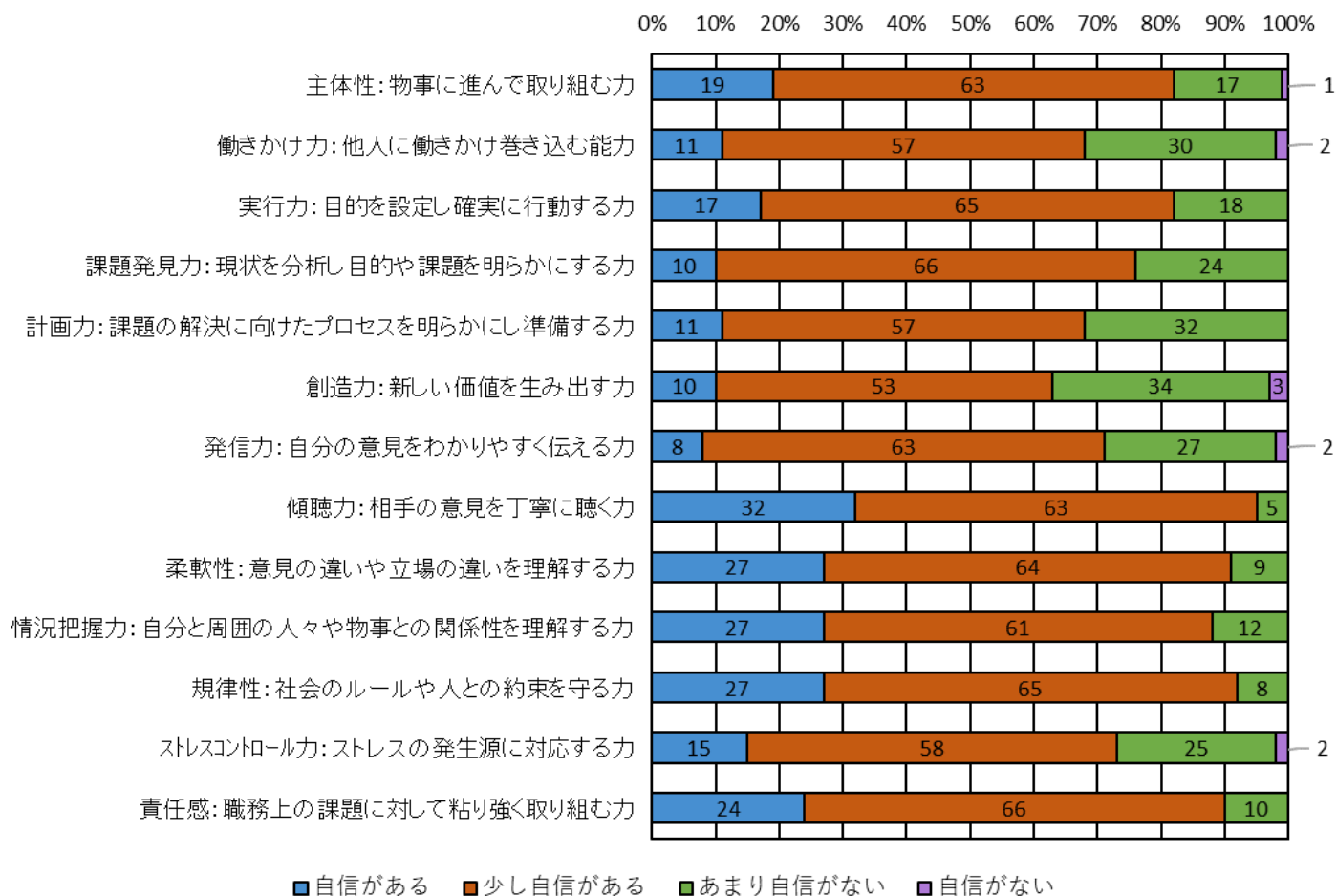


- ・「他人の思いや考えを受けとめる能力」「相手の意見を丁寧に聴く力」「社会のルールや人との約束を守る力」の肯定的評価が高かった。
- ・数理的な能力および外国語の運用能力の肯定回答は 30% 台、IT スキルの肯定回答は 20% 台となっている。

【卒業時の自己評価】短大全体(n=100)①



【卒業時の自己評価】短大全体(n=100)②



- ・「相手の意見を丁寧に聴く力」「社会のルールや人との約束を守る力」「意見の違いや立場の違いを理解する力」の肯定的評価が高かった。